

【生涯スポーツ優良団体推薦調書記入上の留意事項】

- 1 「団体名」は生涯スポーツ関係団体とし、事業所名は書かないこと。商店街、同業組合等で結成している体育団体は職域団体とする。
- 2 「設立年月」合併市町村の体育団体で合併後5年を経過しないものは、合併以前の各団体の設立年月を（ ）で記入し、詳細を資料で説明する。職域のクラブ及び団体については、企業の設立年月日を記入しないこと。
- 3 複数の団体を推薦する場合は、順位付けを行うこと（1団体のみの場合は記載不要）。
- 4 「事業」
 - （1）地域・職域の「スポーツ教室の開設」は主催事業の内書きである。
 - （2）職域の「主催事業」統括団体が主催したものだけでなく、構成クラブ又は団体が主催したものを含む。
 - （3）スポーツクラブの「主催事業」はクラブ員以外の者に実施したスポーツ教室、その他の普及事業の回数を記入すること。
 - （4）スポーツクラブ以外の団体の「主催事業」は、スポーツ教室以外の主催スポーツ大会、その他の普及事業等の回数を記入すること。
 - （5）参加者数については、特定の会員等が繰り返し参加する場合（日常練習活動等）には、1回あたりの平均的な人数を記載すること。
 - （6）主催事業の内容を「その他」の欄に記入すること。